

水害時の避難・応急対策検討ワーキンググループの設置

○趣旨

気候変動の影響等により大規模な水害の発生の懸念が高まっていることから、平成27年9月の台風18号がもたらした水害を教訓とし、人命保護や重要機能の維持のために必要な避難・応急対策の強化を検討するため、防災対策実行会議にワーキンググループを設置する。



提供：国土交通省関東地方整備局

○設置形態と時期

中央防災会議

防災対策実行会議

(H25.3.26中央防災会議決定)

水害時の避難・応急対策検討WG

(今回新たに設置)

- ・早期に第1回WG開催
- ・次期出水期までにとりまとめを予定

○メンバー

- ・学識経験者等
- ・関係省庁

○主な検討内容(案)

【論点】

- ・河川氾濫における避難のあり方について
- ・事態の進展に応じた情報提供のあり方について
- ・避難生活等への対応について
- ・災害発生前後から復旧までの被災自治体への支援について
- ・ボランティアと行政との連携・協働について
- ・地域における防災力の向上について
- など

常総市をはじめとする今般の水害の課題整理



行政・住民一体となった水害対策を推進し、被害を軽減